

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	人間コミュニケーション学特別実験第二		
英文授業科目名	Adavnced Laboratory in Human Communication Sciences 2		
開講年度	2005年度	開講年次	
開講学期	前学期・後学期	開講コース・課程	博士後期課程
授業の方法		単位数	6
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	各指導教員		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
人間コミュニケーション学専攻の各専門分野における第1線の技術者・研究者となるべく、高度な専門知識、技術、知見を習得するために、研究指導教官の下で、各種の実験・実習をおこなう。

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】

【授業内容とその進め方】
研究指導教官の下で、各自の研究テーマおよび関連諸テーマについて、実践的な知識・知見を獲得するために、必要な実習・実験をおこない、その成果を発表する。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

自ら設定した課題について、理論的・実験的な研究をおこなった成果を報告書にまとめるとともに、これを発表し討議をおこなう。この全体的な過程を見て、教員群が達成度を評価する。
過程では、成果を学会等に発表し評価を受けることが必ず必要となるので努力されたい。

【オフィスアワー：授業相談】

指導教員の指示による。

【学生へのメッセージ】

【その他】